

(様式1)

「高校生のための学びの基礎診断」への申請について

2021年 6月 30日

①事業者名	ケンブリッジ大学英語検定機構（英語表記：Cambridge Assessment English）					
②測定ツール名	ケンブリッジ英語検定4技能CBT Linguaskill（リンガスキル）					
③主な対象者	高校1年生以上。CEFR 基礎レベルのA1から熟達レベルのC1以上まで幅広く測定					
④対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
⑥申請する測定ツールの目的・概要	ケンブリッジ英語検定の品質と信頼を継承した英語4技能自動採点・評価CBTです。CEFRスコアおよびCambridge English Scaleスコアを迅速にフィードバックします。Reading/Listeningはコンピューター適応型テストで、出題は受検者の前問の解答によって難易度が調整されます。WritingはAI(人工知能)によるパフォーマンス評価、SpeakingはAIと人手採点によるハイブリッド採点です。					
⑦申請する測定ツールの特長・活用例等	試験日時は年間365日いつでも設定可。インターネットに接続されたコンピューターと人数分のヘッドセットがあれば、僻地や離島を含む全国各地での試験実施が可能です。 ※試験監督者が厳正な試験運営をする場合に限り。					
⑧実施期間、年間実施回数	4月1日～3月31日（365日） 年間実施回数の制限はありません。毎日×複数回/日も可能です。 ※ケンブリッジのガイドラインに則った厳正な試験運営がされる場合に限り。					
⑨実施方式（CBT/PBT）	オンラインCBT ※常時インターネット接続					
⑩試験時間(分)	国語	数学	英語			
				R&L:約60-85分 W:45分 S:15分 計 約2時間～2時間25分		
⑪受検料	公開会場の場合、9,000円（10%税込） ※自校実施の場合、会場およびPC、ヘッドセットなど提供の協力費として割引できる可能性があります。ただし、遠隔地の学校の場合、試験監督の派遣費用が別途掛かることがあります。					
⑫標準返却期間	結果レポートは受検後 1 週間以内に返却します。					
⑬URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	<a href="https://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/">https://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/</a>					

(様式2)

## 認定要件への適合性の申告内容について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

### I. 出題に関すること

#### (1)出題の基本方針

【対象者】 高校1年生以上。CEFR 基礎レベルのA1 から熟達レベルのC1 以上まで幅広い層。  
測定可能なCEFR レベル Pre A1~C1+ (Cambridge English スケールスコア 82~180 以上)

【測定しようとする資質・能力】 読むこと、聞くこと、書くこと、話すこと

【出題範囲】 義務教育段階の学習内容、共通必修科目「英語コミュニケーションⅠ」および「論理・表現Ⅰ」の範囲

【知識・技能を問う問題の出題方針】

選択式問題(Listening, Reading)

【思考力・判断力・表現力等を問う問題の出題方針】

短答式問題(Reading)、記述式問題(Writing)、PC録音方式問題(Speaking)

【学習指導要領との対応】

※補足資料 1-1 「学習指導要領(5 領域別の目標)との整合性[学校段階別 小-中-高]」

補足資料 1-2 「学習指導要領(5 領域別の目標)との整合性[高等学校 科目段階別]」

補足資料 1-3 「(現行課程\*)高等学校学習指導要領との整合性」(逆引き)

を参照ください。

\*新課程(2022 年度使用開始の検定教科書)の分は、教科書分析を経てから作成予定です。

【出題形式】

Speaking : PC録音方式 15分(5パート)

Writing : キーボード入力による記述式 45分(2パート)

Reading/Listening(複合型) : 選択式、一部短答式 約60~85分

※コンピューター適応型テスト。正確に診断できた時点でReading/Listening試験は終了。

計 約2時間~2時間25分

【難易度】 CEFR Pre A1~C1以上の広範囲で測定可能。合否判定はありません。

#### (2)構成等

##### ①出題形式

補足資料2「出題フレーム」を参照ください。

Speaking:インタビューに短く答える8問、音読8問、トピックについて話す1問、図表を見て話す1問、1つのトピックについて答える5問 ※要ヘッドセット

Writing:50語、180語の英作文2題

Listening:4種類のタスク すべて3択問題 ※要ヘッドセット

Reading:7種類のタスク 3択および4択 一つは短答式

##### ②出題範囲

義務教育段階の学習内容、共通必修科目「英語コミュニケーションⅠ」および「論理・表現Ⅰ」の範囲。加えて、ⅡおよびⅢの範囲。

配点 : Speaking=25% Writing=25% Listening/Reading=50%

### (3) 難易度設定の考え方・方法

CEFR Pre A1 レベルから C1 以上の広範囲なレベル範囲を測定

Listening/Reading はコンピューター適応型テストです。受検者は直前の問題の正誤状況により、問題の難易度が変化する、つまり、隣の受検者とは異なる問題を解くこととなります。それは視力検査のようなイメージです。したがって試験終了時間は 60～85 分の間で受検者により異なります。

<作問のプロセス>

テストのタスクや素材は、電子アイテムバンクから選び出し、実施する試験ごとに異なる内容の問題が作成されます。アイテムバンクのテスト項目はトライアル(Writing, Speaking)、プレテスト(Reading, Listening)を通じて評価・分析され、基準を満たすことが確認されたテスト問題はアイテムバンクに加えられ、常に新しい素材で更新されます。したがって、ケンブリッジ英語検定の試験問題は、バージョンが異なっても必ず同じ難易度基準になるように作問されていると言えます。

### (4) 基礎学力の定着や学習意欲の喚起を図るための工夫

Listening/Reading はコンピューター適応型テストであるため、正解すれば問題は難しく、不正解ならば適切なレベルの出題が調整され、受検者のパフォーマンスを正確に測るべく CEFR ベースで受検者ごとに異なる個別の出題が為されます。

下限は Pre A1、上限は C1 を超え、同じ試験を同時に受検しても得手・不得手な受検者両者にとっても満足度が高い試験と言えます。すべて無回答やランダムな回答など、受検者の英語能力が判定できない場合は成績結果は出ないため(Not Reported と表記)、教育的効果は大きいと考えられます。

### (5) その他特長

1 年間 365 日、試験監督下の受検環境があれば、いつでも受検することができます。いつ、どの回を受検しても受検者の母集団に関係なく難易度基準は同じです。

## II. 結果提供に関すること

### (1) 受検者個人への結果提供内容・方法

#### 【結果提供項目】

技能別の CEFR レベル、Cambridge English Scale スコア

Listening (Pre A1～C1+, 82～180+)

Reading (Pre A1～C1+, 82～180+)

Writing (Pre A1～C1+, 82～180+)

Speaking (Pre A1～C1+, 82～180+)

総合評価 (Pre A1～C1+, 82～180+) ※スコア計算式  $(L+R+W+S) \div 4$

CEFR レベルの表記「Below A1」「A1」「A2」「B1」「B2」「C1 or above」

【発行される証明書 1 種】 補足資料 3 「テスト結果レポート(個人)」

個別テスト結果レポート(Test Report) [全受検者]

#### 【返却方法】

結果レポートは受検後 1 週間以内に学校に返却します。

※ご希望があれば、48 時間以内にオンラインで学校に提供可能です。学校にて「個別テスト結果レポート」をプリントアウトして受検者に返却。

【受検者本人に対する学習意欲の喚起】

国際標準の英語力指標である CEFR に完全準拠した精度の高い技能別の結果が迅速に得られる。英語が苦手な生徒であっても Listening/Reading はコンピューター適応型テストであるため、個々のレベルに応じた CEFR レベルの問題を解くことができ、頑張ることができる。

また、英語力が基礎段階 (A1-A2) を超える「自立した言語学習者 (B1-B2) レベル以上の英語力が高い高校生」にとってやりがいを感じることができ、学校も英語力に優れた生徒を発見することができるため、早期に生徒の可能性を見出すことが可能になる。

## (2) 学校等への結果提供内容・方法

【個人成績一覧表】※PDF 形式 補足資料 4「団体レポート(成績一覧)」

技能別および総合評価(4 技能平均)の CEFR レベルと Cambridge English Scale スコアの個人成績結果の一覧表を 1 週間以内に学校に返却します。※ご希望があれば、48 時間以内にオンラインで学校に提供可能です。

【学校単位の成績概況】※PDF 形式 補足資料 5「成績データ分析報告書(学校単位)」

学校単位で技能別の平均スコア、スコア分布など成績結果の概況を提供します。

## (3) 試験等の結果(正答状況やスコア等)に対する評価の考え方と分析の手法

【世界標準の CEFR レベルを正確に測定】

ケンブリッジ英語検定の受検者は世界中にいるため、成績結果は世界標準の CEFR レベルで判定する必然性があります。さらに詳細なレベル識別性は Cambridge English Scale スコアで実現しています。※Cambridge English Scale はスコア 82-230 の 150(点)刻みです。

【個別テスト結果レポートには Can-Do ステートメントも掲載】

成績結果の CEFR レベルに対して、学習の指針となる Can-Do ステートメントを掲載、受検者の現在の英語力を解説する文章(英文)を読むことで学習モチベーションが高まります。

【試験問題は同じ試験会場で同じ時間帯での実施であっても問題が同じであるとは限りません】

IRT 理論に基づいた試験は、実際に出題され、今後も出題する可能性がある問題は公表しないため、CBT においても同様に具体的な正答状況は開示しません。したがって、受検後に正誤状況を見ながらの復習はできませんが、精度の高い CEFR レベルおよび Cambridge English Scale スコアが判明することで、次の学習目標が必然的にわかるはずです。試験範囲の決まっている学校の定期試験とはテスト設計理念が異なりますのでご注意ください。

## Ⅲ. 運営に関すること

### (1) 問題の質を確保するための方法

テストのタスクや素材は、電子アイテムバンクから選び出し、実施する試験ごとに異なる内容の問題が作成されます。アイテムバンクのテスト項目は問題作成の専門家チームが作成を担当。テスト項目の作成者は英語教授法分野に精通し、作問に関しても豊富な経験を持っています。このチームは試験の内容が世界のあらゆる国の受検者にとって適切で、必要な品質基準を満たすことができるよう規定している厳格なガイドラインに従って作問しています。

<作問のプロセス>

アイテムバンクのテスト項目はトライアル(Writing, Speaking)、プレテスト(Reading, Listening)を通じて評価・分析され、基準を満たすことが確認されたテスト問題はアイテムバンクに加えられ、常に新しい素材で更新されます。したがって、ケンブリッジ英語検定の試験問題は、バージョンが異なっても必ず同じ難易度基準になるように作問されていると言えます。

## (2) 学校における実施方法

### 【学校の役割】

- ・試験会場として PC 教室の提供
- ・円滑な試験運営のためのプラン策定の協力
- ・PC のスペック確認
- ・ヘッドセット(マイク付きヘッドホン)の手配 ※自校で用意する場合
- ・試験監督者の手配 ※自校の教員等で実施する場合

※ヘッドセットや試験監督者の有無などは試験運営コスト(受検料の割引)に連動します。

### 【ケンブリッジ英語検定 認定試験センターの役割】

- ・PC スペック等の事前 IT サポート
- ・試験運営資材の発送、配付、回収
- ・試験監督者の派遣 ※自校の教員等で実施する場合などは要相談
- ・試験当日のヘルプデスク

補足資料 6 「実施要項 (試験の概要) 」

補足資料 7 「試験運営マニュアル (抜粋) 」

## (3) 採点の方法と体制

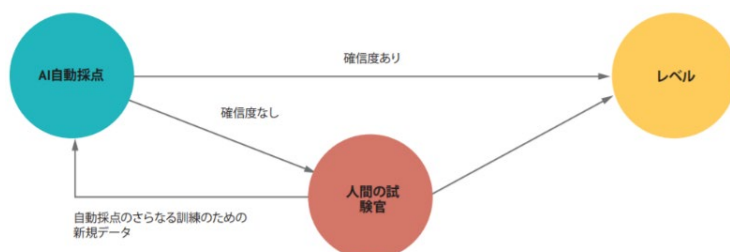
リスニング/リーディング： コンピューター適応型テスト(Computer-adaptive Testing) で自動採点

ライティング： AI による自動採点・評価

スピーキング： ハイブリッド採点 ※

※人間の試験官の専門知識を活用して AI 自動採点技術をサポートし、さらに発展させようというもの。コンピューターがスコア予測の確信度を示す情報を提供することを前提とし、この確信度が低いと、テストの対応にフラグが立ち、人手採点に回すことになる。

図. Cambridge English ハイブリッド採点モデル



出所：「スピーキングテストの妥当性に関する考察 (2020 年 6 月)」 9 頁

[https://www.cambridgeenglish.org/jp/Images/613611-linguaskill\\_validity\\_report\\_jun20\\_jpn.pdf](https://www.cambridgeenglish.org/jp/Images/613611-linguaskill_validity_report_jun20_jpn.pdf)

補足資料 8 「スピーキング評価採点基準」

補足資料 9 「ライティング評価採点基準」

## (4) 情報管理体制

英国本部は情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS, ISO27001)を取得し、世界標準の情報管理体制を全世界で実現しています。GDPR (General Data Protection Regulation: EU 一般データ保護規則\*) に対応した契約書を英国本部と交わしている認定試験センターが試験実施運営を行ないます。日本においては更にプライバシーマークを取得している認定試験センターが試験実施運営を行ないます。

\*2018 年 5 月より施行されている、基本的人権の保護という観点に立ってプライバシーに関する規制と違反時の制裁を厳しく取り決めた規則

## IV. 情報開示に関すること

### (1) 障害のある受検者等への配慮

Linguaskill をオンラインで利用する受検者のための特別な取り決めは、現在、延長時間を与えることや個別の試験監督を行うなどの試験運営上の取り決めで構成されています。Linguaskill オンラインの「リスニング&リーディング」モジュールのうち、リーディングとライティングでそれぞれ時間延長措置が可能であり、オンラインスピーキングでは思考時間の延長措置が利用可能です。また、Linguaskill をオンラインで受験できない受検者には、配慮対象者向けテスト資料として紙ベースの試験を提供する必要があります。

- ・点字問題用紙
- ・A4 版拡大墨字問題用紙
- ・特別版リスニングテスト
- ・リスニングテストの読唇バージョン
- ・スピーキングテスト試験資料の特別バージョン：拡大された書面によるプロンプトと点字によるプロンプト

<https://www.cambridgeenglish.org/help/special-requirements/>

(日本語サイト更新予定)

### (2) 事前／事後学習教材の有無、内容

ケンブリッジ英語検定は事前に特別な試験対策を講じる必要はないと考えます。ただし、事前にサンプル問題に目を通しておくことを推奨しています。

サンプル問題および様々な準備教材 (すべて無料)

<https://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/information-about-the-test/practice-materials/>

### (3) 学習状況等のアンケートの有無、内容

ケンブリッジ英語検定の世界標準としては学習状況等のアンケートはありません。今後、学校や教育委員会などからの要請があれば、日本においてローカルな対応を検討します。

### (4) 個人受検の可否

公開会場での受検は、河合塾 ケンブリッジ英語検定事務局の公式サイトをご確認ください。

<https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/linguaskill/>

### (5) 問題内容の情報提供

オンラインのサンプルテストは、公式サイトより無料で試すことができます。

<https://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/information-about-the-test/practice-materials/>

補足資料 10 「サンプル問題」を参照ください。

### (6) その他

- ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill を受検する準備が生徒にできているかは、レベルチェックテスト(無料)で参考にしてください。 <https://www.cambridgeenglish.org/jp/test-your-english/>

短時間でレベルチェックができるオンラインテストです。あなたのレベルに最も適したケンブリッジ英語検定 (Cambridge English Qualifications) のレベルがわかります。

- ライティング自動添削システム「Write and Improve」

<https://writeandimprove.com/>

無償の英作文自動添削システムで、どなたでもお使いいただけます。

使用方法は以下の通り簡単です。

Improve your writing fast. It's free.

- 1) Practise writing English
- 2) Get your grade in seconds
- 3) Look at the feedback and make changes
- 4) Keep improving!

ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT のライティングテストの練習に、また、授業内のアクティブ・ラーニングや自学習のツールとして、また英語教員のエッセーライティング力の向上にご活用ください。

(様式3)

### 認定要件への適合性を示す書類等一覧について

事業者名: ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名: ケンブリッジ英語検定4技能CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科: 英語

測定内容の区分: 標準タイプ

#### I. 出題に関すること

##### <提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準				
			I. (1)	I. (2)	I. (3)	I. (4)	I. (5)
学習指導要領(5領域別の目標)との整合性[学校段階別 小-中-高]	「学習指導要領との整合性」学校段階別 小-中-高	補足資料1-1	○	○	○	○	○
学習指導要領(5領域別の目標)との整合性[高等学校 科目段階別]	「高等学校学習指導要領との整合性」科目段階別	補足資料1-2	○	○	○	○	○
高等学校学習指導要領との整合性(逆引き)	「高等学校学習指導要領との整合性」(逆引き)	補足資料1-3	○	○	○	○	○
Linguaskill 出題フレーム	「出題フレーム」	補足資料2			○	○	○

#### II. 結果提供に関すること

##### <提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準	
			II. (1)	II. (2)
テスト結果レポート(個人)	「Test Report(個人)」	補足資料3		○
団体レポート(成績一覧)	「Group Report(団体)」	補足資料4		○
学校に提供する報告資料サンプル	「成績データ分析報告書(学校単位)」	補足資料5		○

#### III. 運営に関すること

##### <提出必須の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
実施要項(試験時間、実施方式、実施期間、受検料、標準返却期間等)	「実施要項(試験の概要)」	補足資料6
学校用実施マニュアル	「試験運営マニュアル(抜粋)」	補足資料7
スピーキング評価採点基準	スピーキング評価採点基準	補足資料8
ライティング評価採点基準	ライティング評価採点基準	補足資料9

##### <提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号

#### IV. 情報開示に関すること

##### <提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
サンプル問題一式	「サンプル問題、正答、出題意図など」	補足資料10

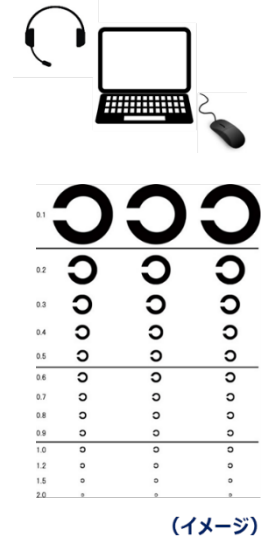




# ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT

## Linguaskill リンガスキル

### 実施要項 (試験の概要)



◇ 実施方式

CBT ※利用機器：インターネット接続された PC, ヘッドセット  
 リスニング／リーディング : コンピュータ・アダプティブ・テスト  
 スピーキング／ライティング : AI による自動採点・評価テスト

◇ 標準返却期間

結果レポートは受検後 1 週間以内に学校に返却します。  
 ※ご希望があれば、48 時間以内にオンラインで学校に提供可能です。学校にて「個別  
 テスト結果レポート」をプリントアウトして受検者に返却。  
 ※「認定証 Certificate」の発行はありません。

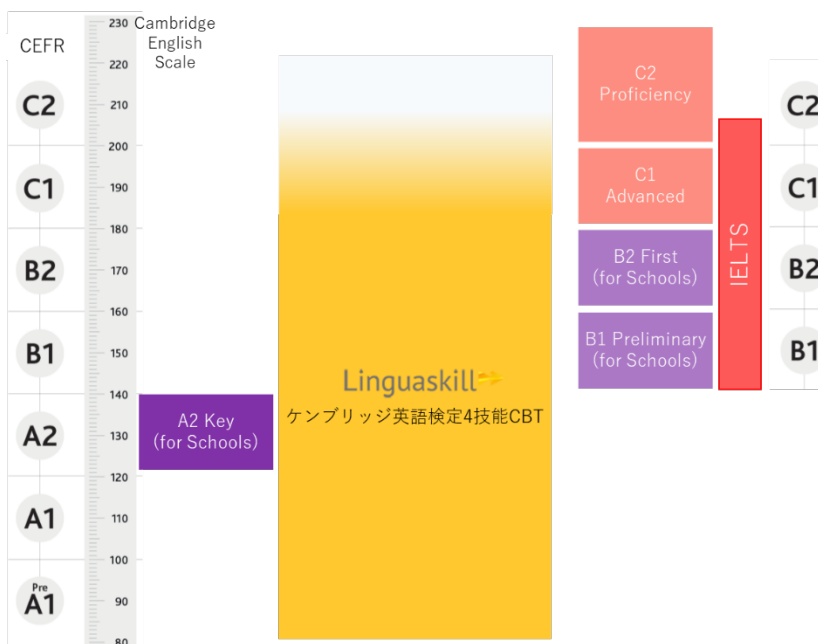
◇ 実施期間

1 年間 365 日、試験監督下の受検環境があれば、いつでも受検することができます。い  
 つ、どの回を受検しても受検者の母集団に関係なく難易度基準は同じです。

◇ 標準受検料

9,000 円 (10%税込)

◇ 測定可能な範囲 (CEFR Pre A1~C1 以上 スコア 82~180 以上)



## ◇ 実施時間・試験内容

4 技能の合計試験時間は 2 時間～2 時間半程度です。

# Speaking AI採点

■スピーキングテスト スピーキングテストにはパートが5つあり、試験時間は約15分です。

パート	測定されるスキル	出題内容
1 インタビュー	日常生活、現状、過去の経験、将来について質問に回答する能力	8題出題。自分自身に関する質問に答える。 (最初の2題は採点対象外)
2 文章読み上げ	英語で書かれたセンテンスを適切に読み、発音をする能力	8題出題。画面に1センテンスずつ表示され、センテンスを読み上げる。
3 プレゼンテーション	与えられたトピックに関して、長めに話す能力。 展開・構成をまとめ、考えを分かりやすく伝える。	問題を読み、解答を準備する時間が40秒間与えられ、その後1分間でトピックや論点について話す。
4 情報を分析して説明する	簡単な図／グラフを見て、分かりやすく理路整然と長く話す能力	英語話者の友人に助言を与えるためメッセージを残す設定。 視覚的情報と問題を見て、1分間説明する。解答の準備をする時間が1分間与えられる。
5 自分の意見や考えを述べる	与えられた状況で意見や考えを表現する能力	1つのトピックに対する5つの質問があり、自分の意見や考えを述べる。トピックについて考える時間が40秒間与えられる。 5題それぞれに解答する時間が20秒間ずつ与えられる。

# Writing AI採点

■ライティングテスト

ライティングテストは2つのパートから構成され、試験時間は約45分です。

パート1	短いプロンプト(通常はEメール)を読み、3つのヒントを参考に50words以上の文章を作成します。
パート2	パート1より広範囲の読み手に向けた、レビューや記事、フォーマルな手紙などを180words以上で書きます。場面設定を解説する短いテキストを読み、3つのヒントを参考にしながら、重要なポイントを含めて作成します。

# Listening & Reading アダプティブ

リスニング・リーディングテストはアダプティブであるため、試験時間は受検者によって異なります。目安は60分～85分です。

■リスニングテスト

Listen and Select	短めの音声聞き、3つの選択肢の中から適切なものを選びます。
長文リスニング	長めの読み上げ文を聞いて、選択問題に答えます。

■リーディングテスト

Read and Select	掲示、表、ラベル、メモ、手紙などの短い文章を読み、その文章の意味するところにもっとも近いセンテンス・フレーズを選びます。3つの選択肢の中から適切なものを選びます。
空欄補充(多肢選択)	センテンスを読み、4つの選択肢の中から空欄に入る適切なものを選びます。
多肢選択問題	文章中の空欄に入る適切な語やフレーズを、4つの選択肢の中から選びます。
空所補充	複数の空所がある短めの文章を読み、空所に適切な語を書き入れます。
長文読解	長文を読み、選択問題に答えます。問題は、パラグラフにそって出題されます。

(様式4)

### 測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

以下3点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料1-3 「(現行課程\*) 高等学校学習指導要領との整合性」(逆引き)

\*新課程(2022年度使用開始の検定教科書)の分は教科書分析を経てから作成予定です。

補足資料2 「出題フレーム」

「サンプル問題」

測定しようとする資質・能力の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
自己紹介など簡単な英語の質問に答えることができる	Speaking Part 1 【設問数】 8問 【出題形式】 スピーキング(録音)  サンプル問題を参照のこと	話すこと	高等学校学習指導要領 コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
短い英文を声に出して、 <u>音読</u> することができる	Speaking Part 2 【設問数】 8問 【出題形式】 スピーキング (録音)  サンプル問題を参照のこと	読むこと／話すこと	高等学校学習指導要領  コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する」  コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」  コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んだりすること」  表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
与えられたトピックについて1分間、 <u>即興で話をする</u> ことができる	Speaking Part 3 【設問数】 1問 【出題形式】 スピーキング (録音)  サンプル問題を参照のこと	話すこと	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」</p> <p>表現 I (1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」</p> <p>表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」</p> <p>表現 II (1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」</p> <p>表現 II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」</p>

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
与えられた図表などを見て1分間、 <u>即興で話をする</u> ことができる	Speaking Part 4 【設問数】 1問 【出題形式】 スピーキング (録音)  サンプル問題を参照のこと	話すこと	高等学校学習指導要領  コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」  コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」  コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」  コミ II (2)エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」  表現 I (1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」  表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」  表現 II (1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」  表現 II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
与えられたトピックについて <u>自身の意見を1分間、即興で</u> <u>話すことができる</u>	Speaking Part 5 【設問数】 5問 【出題形式】 スピーキング(録音)  サンプル問題を 参照のこと	話すこと	高等学校学習指導要領  コミⅠ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」  コミⅡ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」  コミⅡ(2)エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」  表現Ⅰ(1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」  表現Ⅰ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」  表現Ⅱ(1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」  表現Ⅱ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>文章を読んで、その内容について要点を押さえた<u>返信のEメールを書く</u>ことができる</p>	<p>Writing Part 1 【設問数】 1問 【出題形式】 記述式 (50語以上の英作文)</p> <p>サンプル問題を参照のこと</p>	<p>書くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」</p> <p>コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」</p> <p>コミ II (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」</p> <p>コミ II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」</p> <p>コミ II (2)エ (話したりをふせる)「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように…書いたりすること」</p> <p>表現 I (1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」</p> <p>表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」</p>



(様式4)

<p>あるトピックについて与えられた情報に基づき、まとまりのある <u>180 語以上の文章を、30 分を目安に書くことができる</u></p>	<p>Writing Part 2 【設問数】 1 問 【出題形式】 記述式 (180 語以上の英作文)</p> <p>サンプル問題を参照のこと</p>	<p>書くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」</p> <p>コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」</p> <p>コミ II (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」</p> <p>コミ II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」</p> <p>コミ II (2)エ (話したりをふせる)「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように…書いたりすること」</p> <p>表現 I (1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」</p> <p>表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」</p> <p>表現 II (1)イ「主題を決め、様々な種類の文章を書く」</p> <p>表現 II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた内容を読み返して推敲すること」</p>
--	--	-------------	--

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
日常的な短い対話を聞いて、 <u>会話の内容を選択肢のビジュアルから選ぶことができる</u>	Listening Task 1 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を参照のこと	聞くこと	高等学校学習指導要領 コミⅠ(1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅠ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミⅡ(1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅡ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>やや長めのモノローグを聞いて、要点や情報を理解することができる</p>	<p>Listening Task 2 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を参照のこと</p>	<p>聞くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミⅠ(1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅠ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミⅡ(1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅡ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p>

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>日常のおよび社会的な内容の対話を聞いて、<u>会話の内容を選択肢から選ぶことができる</u></p>	<p>Listening Task 3 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を参照のこと</p>	<p>聞くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミⅠ(1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅠ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミⅡ(1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミⅡ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミⅡ(2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること」</p>

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
日常的なや複雑な対話を聞いて、会話の内容を選択肢から選ぶことができる	Listening Task 4 【設問数】非固定 【出題形式】選択式 (ウェブサイトにある無料オンライン練習問題 B1-B2 レベルより以下引用)	聞くこと	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>ローカルのラジオ局がツアーガイドにインタビュー。ガイドになった経緯やこれまでに経験した興味深いエピソードを語った内容。(約4分間の会話を聞き6問の選択式問題に答える)</p>

For these questions, choose the correct answer.  
You have 45 seconds to read the questions. You will hear the recording twice.

Local radio interview: tour guide

- 3 Julie says she became a tour guide because
- the tourist office offered her a job.
- that had always been her dream.
- someone recommended the work to her.
- she watched a TV programme about being a guide.
- 4 What did Julie find most difficult about training to be a guide?
- studying while doing a full-time job
- fitting in a social life

- 5 Julie says that one enjoyable aspect of her work is
- making friends with a wide variety of people.
- designing tours to suit specific groups of people.
- learning about a wide range of subjects.
- giving visitors the opportunity to meet local residents.
- 6 Julie mentions the elderly tourist to suggest that
- tour guides need to know what people in the group are doing.
- most people are helpful and co-operative.
- some people behave in unpredictable ways.

- 7 The teenage boy's comment made Julie realise that
- her first impressions of people may be mistaken.
- she thought people knew more about the country than they did.
- the tour was more suitable for adults than for teenagers.
- she should try to speak in a way that everyone can understand.
- 8 Julie's intention is to work
- on a cruise ship.
- in a different city.
- as a self-employed tour guide.
- as a trainer for new tour guides.

<https://www.cambridgeenglish.org/exams-and-tests/linguaskill/information-about-the-test/practice-materials/#practice>

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>文章を読んで、内容を理解することができる</p>	<p>Reading Task 1 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を参照のこと</p>	<p>読むこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」</p>

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
文章を読んで、その <u>要約を理解</u> することができる	Reading Task 2 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を参照のこと	読むこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
文章の内容を理解して、文中の空所に <u>適切な語彙を選び、書くことができる</u>	Reading Task 3 【設問数】 非固定 【出題形式】 短答式  サンプル問題を参照のこと	読むこと／書くこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」 コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」 表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」



(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>文章の内容を理解して、文中の空所に<u>文法的に適切な語彙を選ぶ</u>ことができる</p>	<p>Reading Task 4 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を 参照のこと</p>	<p>読むこと</p>	<p>高等学校学習指導要領  コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」  コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり…すること」  コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」  コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んだりすること」</p>

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
長い文章を読んで、内容を理解することができる	Reading Task 5 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  サンプル問題を 参照のこと	読むこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」 コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
文章を読んで、内容を理解することができる	Reading Task 6 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式  (ウェブサイトにある 無料オンライン練習 問題 B1-B2 レベルより 以下引用)	読むこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」

このように無料オンライン練習問題は解答チェックでき、学習者を育てるためにテストを使う「Integrated Learning Assessment (学習重視のアセスメント)」の考え方のもと、学習を進めることができる

For these questions, choose the correct answer.

**Von Osten's Horse, by Lisa Danbury, reviewed by Shona Morley**

In 1891, a retired German schoolteacher called Wilhelm von Osten started performing with his horse Hans. Hans could apparently understand spoken questions that required him to add and subtract numbers. He would then make the calculations, and give the answer by tapping his hoof the appropriate number of times. The spectators were convinced. Even eminent scientists came to the conclusion that Hans could understand human speech and do arithmetic. It was not until 1904 that a researcher identified Hans's true skill: the horse simply tapped until a very slight movement of the head by von Osten - which he himself wasn't aware of making - signalled that Hans had reached the right answer and should stop tapping.

Inspired by this true story, in her latest novel Lisa Danbury imagines 'what if?' What if von Osten was a cheat, playing on the gullibility of his audiences, and justifying himself with the suffering he had experienced at the hands of others? Her fiction starts with young Wilhelm as a child of six, packed off to boarding school by his unloving parents. Throughout his

21 According to the reviewer, people who saw Hans between 1891 and 1904 were

mistaken about what he was really doing.

suspicious of von Osten's role in the performance.

eager for a scientific explanation of what was happening.

convinced that nothing similar had been seen before.

22 According to the second paragraph, what does Danbury show about von Osten in her novel?

23 What is said about von Osten in the third paragraph?

24 What does the reviewer say about *Von Osten's Horse* in relation to Danbury's previous novels?

25 In the final paragraph, what comment does the reviewer make about the fictional von Osten?

26 What would be an appropriate subtitle for this review?

**Von Osten's Horse, by Lisa Danbury, reviewed by Shona Morley**

In 1891, a retired German schoolteacher called Wilhelm von Osten started performing with his horse Hans. Hans could apparently understand spoken questions that required him to add and subtract numbers. He would then make the calculations, and give the answer by tapping his hoof the appropriate number of times. The spectators were convinced. Even eminent scientists came to the conclusion that Hans could understand human speech and do arithmetic. It was not until 1904 that a researcher identified Hans's true skill: the horse simply tapped until a very slight movement of the head by von Osten - which he himself wasn't aware of making - signalled that Hans had reached the right answer and should stop tapping.

Inspired by this true story, in her latest novel Lisa Danbury imagines 'what if?' What if von Osten was a cheat, playing on the gullibility of his audiences, and justifying himself with the suffering he had experienced at the hands of others? Her fiction starts with young Wilhelm as a child of six, packed off to boarding school by his unloving parents. Throughout his

21 According to the reviewer, people who saw Hans between 1891 and 1904 were

mistaken about what he was really doing. **Feedback**

suspicious of von Osten's role in the performance.

eager for a scientific explanation of what was happening.

convinced that nothing similar had been seen before.

22 **Between 1891 and 1904, spectators, including eminent scientists, believed Hans could understand speech and do arithmetical calculations. However, in 1904 a researcher discovered that they were wrong.**

23

24

25 make about the fictional von Osten?

26 What would be an appropriate subtitle for this review?

<https://www.cambridgeenglish.org/exams-and-tests/linguaskill/information-about-the-test/practice-materials/#practice>

(様式 4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
文章の内容を理解して、文中の空所に <u>適切な語彙</u> を選ぶことができる	Reading Task 7 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式 (ウェブサイトにある 無料オンライン練習 問題 B1-B2 レベルより 以下引用)	読むこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」

このように無料オンライン練習問題は解答チェックでき、学習者を育てるためにテストを使う「Integrated Learning Assessment (学習重視のアセスメント)」の考え方のもと、学習を進めることができる

Click on each gap then choose the correct answer.

**Jermyn College, annual report**

This has been a successful year for the college. The number of part-time students increased to a record high, **11** [ ] there was a small fall in the number of full-time students, which was disappointing. A rise in fees for full-time courses was almost certainly the main **12** [ ] for this fall, which we are confident will be temporary. We are pleased, however, that the results our students **13** [ ] in public examinations continued to improve.

Plans for the coming year **14** [ ] starting new part-time courses in nursing and in Arabic. In addition, the college will work with local businesses on **15** [ ] more courses that will prepare students for jobs in the region.

despite      although      even      anyway

Click on each gap then choose the correct answer.

**Jermyn College, annual report**

This has been a successful year for the college. The number of part-time students increased to a record high, **11** [✓] although [ ] there was a small fall in the number of full-time students, which was disappointing. A rise in fees for full-time courses was almost certainly the main **12** [✓] reason [ ] for this fall, which we are confident will be temporary. We are pleased, however, that the results our students **13** [✓] achieved [ ] in public examinations continued to improve.

Plans for the coming year **14** [✓] include [ ] starting new part-time courses in nursing and in Arabic. In addition, the college will work with local businesses on **15** [✓] designing [ ] more courses that will prepare students for jobs in the region.

**11 - although:** 'Although' shows a contrast between the increase in the number of part-time students and the fall in the number of full-time students. 'Although' is followed by a finite clause, part of a sentence that contains a verb that shows a tense - here 'was'.

**12 - reason:** 'Reason' as a noun is normally followed by 'for' and the result. The fall in student numbers was the result of the rise in fees.

**13 - achieved:** 'To achieve' something means to succeed in doing or getting it, usually by working hard.

**14 - include:** This means that starting the new courses is among the plans for the coming year, but is not the only one.

**15 - designing:** 'Designing a course' means planning all the details of the course.

<https://www.cambridgeenglish.org/exams-and-tests/linguaskill/information-about-the-test/practice-materials/#practice>

(様式5)

### サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 1

以下2点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料1-3 「(現行課程\*)高等学校学習指導要領との整合性」(逆引き)

\*新課程(2022年度使用開始の検定教科書)の分は教科書分析を経てから作成予定です。

補足資料2 「出題フレーム」

出題科目	英語 Speaking Part 1																																	
出題のポイント	受検者自身に関する短い質問に10秒で答える。																																	
主として問う能力	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>知識・技能</th><th colspan="2">思考力・判断力・表現力等</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 2</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 3</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 4</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 5</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr></tbody></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Question 1	○	○		Question 2	○	○		Question 3	○	○		Question 4	○	○		Question 5	○	○							
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等																																
Question 1	○	○																																
Question 2	○	○																																
Question 3	○	○																																
Question 4	○	○																																
Question 5	○	○																																
出題形式	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>選択式</th><th>短答式</th><th>記述式</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 2</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 3</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 4</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 5</td><td></td><td>○</td><td></td></tr></tbody></table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	Question 1		○		Question 2		○		Question 3		○		Question 4		○		Question 5		○							
小問番号	選択式	短答式	記述式																															
Question 1		○																																
Question 2		○																																
Question 3		○																																
Question 4		○																																
Question 5		○																																
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>聞く</th><th>読む</th><th>話す</th><th>書く</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 2</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 3</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 4</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 5</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr></tbody></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	Question 1	○		○		Question 2	○		○		Question 3	○		○		Question 4	○		○		Question 5	○		○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く																														
Question 1	○		○																															
Question 2	○		○																															
Question 3	○		○																															
Question 4	○		○																															
Question 5	○		○																															
サンプル問題	次ページに掲載																																	
解答例	なし																																	
(参考)学習指導要領の関連項目	高等学校学習指導要領 コミI(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら・・・話したりすること」																																	

## Speaking Sample Part 1

*Hello. Welcome to the Linguaskill Speaking Test.*

*Part 1. You will be asked 8 questions. Listen to each question and answer after the tone. For questions 1- 4, you will have 10 seconds to speak. For questions 5 – 8, you will have 20 seconds to speak.*

**Question 1** *What's your name?*

(10 seconds speaking time)

**Question 2** *How do you spell your family name?*

(10 seconds speaking time)

**Question 3** *Where are you from?*

(10 seconds speaking time)

**Question 4** *Do you work or are you a student?*

(10 seconds speaking time)

**Question 5** *What do you enjoy doing at the weekends?*

(20 seconds speaking time)

## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 3

以下2点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料1-3 「(現行課程\*)高等学校学習指導要領との整合性」(逆引き)

\*新課程(2022年度使用開始の検定教科書)の分は教科書分析を経てから作成予定です。

補足資料2 「出題フレーム」

出題科目	英語 Speaking Part 3													
出題のポイント	質問を読み、考える時間 40 秒の後 1 分間、自分の言葉で表現することが求められる。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 25%;">知識・技能</td> <td style="width: 25%;">思考力・判断力・表現力等</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等				○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
		○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 25%;">選択式</td> <td style="width: 25%;">短答式</td> <td style="width: 25%;">記述式</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式				○		
小問番号	選択式	短答式	記述式											
			○											
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 12.5%;">聞く</td> <td style="width: 12.5%;">読む</td> <td style="width: 12.5%;">話す</td> <td style="width: 12.5%;">書く</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く			○	○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
		○	○											
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	なし													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」</p> <p>表現 I (1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」</p> <p>表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」</p> <p>表現 II (1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」</p> <p>表現 II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」</p>													

### Speaking Sample Part 3

*Part 3. You will have 1 minute to talk about a topic. First, you have 40 seconds to read the task and prepare what you are going to say. You will then have 1 minute to speak. Please speak for all the time you have.*

Talk about a practical skill you would like to learn.

You should say:

- what practical skill you would like to learn
- why you would like to learn this practical skill
- how difficult you think it would be to learn this skill.

(40 seconds thinking time)

*Please begin speaking now.*

(1 minute speaking time)

*Thank you.*



## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 4

以下2点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料 1-1 「学習指導要領(5 領域別の目標)との整合性[学校段階別 小-中-高]」

補足資料 1-2 「学習指導要領(5 領域別の目標)との整合性[高等学校 科目段階別]」

※「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」より

出題科目	英語 Speaking Part 4													
出題のポイント	英語を話す友人に視覚情報を分析して自分の考えを相手に伝える、というタスク。 「やり取り」を意識した作問。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>小問番号</td> <td>知識・技能</td> <td>思考力・判断力・表現力等</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">○</td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等						○	
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
			○											
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>小問番号</td> <td>選択式</td> <td>短答式</td> <td colspan="2">記述式</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">○</td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式					○	
小問番号	選択式	短答式	記述式											
			○											
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>小問番号</td> <td>聞く</td> <td>読む</td> <td>話す</td> <td>書く</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く			○	○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
		○	○											
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	なし													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>話すこと [やり取り]</p> <p>小学校第3学年及び第4学年</p> <p>小学校第5学年及び第6学年</p> <p>中学校</p> <p>高等学校「英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ/Ⅲ」「論理・表現Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ」</p> <p>※新課程(2022年度使用開始の検定教科書)の詳細分析は、検定教科書の分析を経てから作成予定です。</p>													

#### Speaking Sample Part 4

Part 4. You will have 1 minute to leave a message for an English-speaking friend about some visual information. First, you have 1 minute to look at the information and prepare what you are going to say. You will then have 1 minute to leave your message. The visual information will stay on the screen. Please speak for all the time you have.

Your English-speaking friend wants to buy a cycling jacket and has asked for your advice.

This table shows product reviews for two cycling jackets.

Look at the table and then leave a message for your friend, recommending which cycling jacket to buy.

	 <b>Be Seen Jacket</b>	 <b>Stay Dry Jacket</b>
Waterproof fabric	★★★★☆	★★★★★
Colour	★★★★★	★★★★☆
Comfort	★★★★☆	★★★★★
Price	\$75	\$110
Overall rating	7/10	9/10

(1 minute thinking time)

*Please leave your message now.*

(1 minute speaking time)

*Thank you.*

## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 5

以下2点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料 1-1「学習指導要領(5領域別の目標)との整合性[学校段階別 小-中-高]」

補足資料 1-2「学習指導要領(5領域別の目標)との整合性[高等学校 科目段階別]」

※「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」より

出題科目	英語 Speaking Part 5													
出題のポイント	このタスクが難しいのは質問に対する答えを用意する時間はなく、瞬時に答える必要があることから、あたかも対面でインタビューを受けているのと同じ状況がセッティングされているといえる。 「やり取り」するスキルの測定を(セッティングを)工夫して行っている。													
主として問う能力	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>知識・技能</th> <th>思考力・判断力・表現力等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
		○												
出題形式	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>選択式</th> <th>短答式</th> <th>記述式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式				○		
小問番号	選択式	短答式	記述式											
			○											
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く			○	○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
		○	○											
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	なし													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>話すこと [やり取り]</p> <p>小学校第3学年及び第4学年</p> <p>小学校第5学年及び第6学年</p> <p>中学校</p> <p>高等学校「英語コミュニケーションⅠ/Ⅱ/Ⅲ」「論理・表現Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ」</p> <p>※新課程(2022年度使用開始の検定教科書)の詳細分析は、検定教科書の分析を経てから作成予定です。</p>													

## Speaking Sample Part 5

*Part 5. You will hear five questions about a topic. First, you have 40 seconds to read the task. After you hear each question, you will have 20 seconds to give your answer. Please speak for all the time you have.*

A journalist is writing a magazine article about people's attitudes to technology and the internet. He wants to find out your opinion about technology and the internet.

He will ask you questions about:

- useful technology in daily life
- having the newest technology
- social media
- online advertising
- depending on technology

(40 seconds thinking time)

**Question 1** *Which technology do you think is most useful to people in their daily life?*

(20 seconds speaking time)

*Okay, thanks.*

**Question 2** *How important do you think it is to have the newest technology?*

(20 seconds speaking time)

*Okay, thanks.*

**Question 3** *In your opinion, is social media a good thing or a bad thing?*

(20 seconds speaking time)

*Okay, thanks.*

**Question 4** *How do you think people feel about online advertising?*

(20 seconds speaking time)

*Okay, thanks.*

**Question 5** *Some people say we depend too much on technology. What do you think?*

(20 seconds speaking time)

*Okay, thanks.*

*Thank you. That's the end of the Linguaskill Speaking Test.*

## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Writing Part 1

出題科目	英語 Writing Part 1			
出題のポイント	要求されている内容を盛り込み、書かれた英文を読むという技能に加え、目的に適した書き方を選択することが問われている点で「読む」と「書く」の技能統合の能力を測る作問となっている。メモやEメールといった英文を読み、情報を読み取ったり、返信メールを書くことが求められる。50語を約15分の目安時間で英文をキーボード入力して書く。			
主として問う能力	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等 ○	
出題形式	小問番号	選択式	短答式	記述式 ○
主として問う技能(英語のみ)	小問番号	聞く	読む ○	話す ○
サンプル問題	次ページに掲載			
解答例	なし			
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」</p> <p>コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」</p> <p>コミ II (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」</p> <p>コミ II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」</p> <p>コミ II (2)エ(話したりをふせる)「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるよう</p>			

に・・・書いたりすること」

表現 I (1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」

表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。  
また、書いた内容を読み返すこと」

## Writing Sample Part 1

### Instructions ▲

#### Part 1

You should spend about 15 minutes on this task.

You have received this email from a friend who you went to college with.

Do you know it will soon be five years since we finished college? I think we should contact our old friends and arrange to meet again. Have you got any ideas about what we could do to celebrate and when?  
Write and tell me  
Jan

Write an email to Jan:

- suggest a good way to celebrate with your old college friends
- explain when would be the best time for the celebration
- offer to help organise the celebration

Write at least 50 words.

## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)


対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Listening Task 2

出題科目	英語 Listening Task 2													
出題のポイント	音声を聞き意味が理解できるという技能と選択肢を読む英語の知識が統合され、音声の中に含まれている事実や意見に基づき、質問に対する適当な文を選択する。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 40%;">知識・技能</td> <td colspan="2" style="width: 35%;">思考力・判断力・表現力等</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○	○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
	○	○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 25%;">選択式</td> <td style="width: 25%;">短答式</td> <td style="width: 25%;">記述式</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式		○				
小問番号	選択式	短答式	記述式											
	○													
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">小問番号</td> <td style="width: 15%;">聞く</td> <td style="width: 15%;">読む</td> <td style="width: 15%;">話す</td> <td style="width: 30%;">書く</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く		○	○		
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
	○	○												
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	次ページに掲載													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること」</p>													

## Listening Sample Task 2

Instructions 

For this question, choose the correct answer.  
You have ten seconds to read the task. You will hear the recording twice.

Why can't the man use the self-service machine to check in?

- His customer booking reference is wrong.
- His flight isn't open for check-in yet.
- His reservation is part of a group booking.

*Tapescript*

**F:** Can I help you, Sir?

**M:** I'm trying to use this self-service machine to check in, but it won't let me.

**F:** Could I see your booking reference?

**M:** Yes, here it is. But I'm sure I entered the correct number.

**F:** Ah, I see you're booked on a group flight. You'll need to check in at a desk. I'll find you one that's open so you don't have to queue. Please follow me.

*Answer Key C*



## サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT Linguaskill(リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Reading Task 5

出題科目	英語 Reading Task 5													
出題のポイント	音声を聞き意味が理解できるという技能と選択肢を読む英語の知識が統合され、音声の中に含まれている事実や意見に基づき、質問に対する適当な文を選択する。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 40%;">知識・技能</th> <th colspan="2" style="width: 35%;">思考力・判断力・表現力等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Q.1</td> <td>○</td> <td colspan="2">○</td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Q.1	○	○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
Q.1	○	○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">選択式</th> <th style="width: 25%;">短答式</th> <th style="width: 25%;">記述式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式		○				
小問番号	選択式	短答式	記述式											
	○													
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 15%;">聞く</th> <th style="width: 15%;">読む</th> <th style="width: 15%;">話す</th> <th style="width: 15%;">書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く			○		
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
		○												
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	次ページに掲載													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」</p> <p>コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」</p>													

## Reading sample task 5

### Question 1

#### Instructions

For these questions, choose the correct answer.

#### Alverton Hotel: customer review

I booked a room for myself on the hotel website. The website had lots of useful information about the hotel and was easy to use. I wanted to ask for a quiet room but there was nowhere to leave a message about this on the booking form. I had to spend a long time waiting on the phone to tell the receptionist what I wanted.







I arrived quite late at night. The car park wasn't very big and I was worried it would be full with other guests' cars. But the porter came out, said 'Good evening, madam' and showed me where to park, before helping me with my suitcase. It was quite dark in the car park, with only two lights by the entrance, so it was hard to see where I was going.

But at the check-in desk I received a warm welcome, and had a nice long conversation with two people on duty who told me lots of useful things about the town and what you can see and do there.

I was very satisfied when I saw my room. It was nicely decorated with antique furniture and traditional wallpaper. Although the bed looked old, the mattress was not too soft or too hard and I slept very well. The bathroom was enormous but the shower was quite small.

Next morning, when I went to breakfast, there was no-one greeting guests as they arrived in the dining room, which I didn't think was very good. I had to find my own table but a waiter quickly arrived and politely apologised. He then explained very clearly about the breakfast service and passed me a menu for cooked food. The quality of the food was excellent.

Check-out was very simple. I only stayed one night and there were no extra charges that needed explaining on the bill but I did notice one thing. The receptionist didn't check if I had been happy with everything, although she did say thank you for staying at the Alverton and said they hoped to see me again.

-  What does the guest say about the hotel website?
- The booking process was too complex.
  - Some of the information was wrong.
  - There was no place to write special requests.
-  When the guest arrived,
-  What does the guest say about check-in?
-  What does the guest say she liked about the bedroom?
-  The guest was disappointed at breakfast because
-  When the guest checked out, the receptionist

Answer Key: C